

第一期中期目標期間 地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター 業務実績評価(案) 新旧対照表

1 全体評価

項目	修正案	修正前	修正理由
総評	(2ページ5行目) 医療面では、高齢者の特性に配慮した医療の提供を目指し、高齢者医療の中心的課題である三つの重点医療（血管病、高齢者がん、認知症）、高齢者急性期医療や救急体制の充実を図り、 医療圏において 地域連携を推進した。	医療面では、高齢者の特性に配慮した医療の提供を目指し、高齢者医療の中心的課題である三つの重点医療（血管病、高齢者がん、認知症）、高齢者急性期医療や救急体制の充実を図り、地域連携を推進した。	近藤委員のご意見を反映
	(3ページ13行目) 今後、高齢者医療や老年学の分野では、医師・看護師だけでなく、 薬剤師、 栄養士、 医療ソーシャルワーカー など幅広い人材がますます必要になることから、	(3ページ13行目) 今後、高齢者医療や老年学の分野では、医師・看護師だけでなく、栄養士、 ソーシャルワーカー など幅広い人材がますます必要になることから、	具体例の追加及び正式名称に修正
	(3ページ18行目) (略) 第二期中期目標期間 には部門別コスト計算に基づく収支の把握と、(略)	(略) 第二期 には部門別コスト計算に基づく収支の把握と、(略)	正式名称に修正
項目名	(3ページ項目名) (第二期中期目標期間 の運営に向けて)	(第二期 の運営に向けて)	正式名称に修正
第二期中期目標期間の運営に向けて	(4ページ1行目) 第二期中期目標期間においては、 都民のニーズに積極的に応え、地域連携の取組を具体的な成果に繋げるとともに、 経営基盤を一層安定させていく必要がある。 (略)	第二期中期目標期間においては、 地域連携の取組を具体的な成果に繋げるとともに、都民のニーズに積極的に応え、 経営基盤を一層安定させていく必要がある。 (略)	鈴木委員のご意見を反映

2 個別評価

項目	修正案	修正前	修正理由
都民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項	(7ページ4段落目) 認知症疾患医療センターの指定を受け、 医療圏 の認知症医療の水準向上のために、鑑別診断や専門相談、地域連携の推進、地域の人材育成を行うなど、地域の中核機関としての役割を開始している。(略)	認知症疾患医療センターの指定を受け、 地域 の認知症医療の水準向上のために、鑑別診断や専門相談、地域連携の推進、地域の人材育成を行うなど、地域の中核機関としての役割を開始している。(略)	近藤委員のご意見を反映
(1) 高齢者の特性に配慮した医療の確立と提供	(8ページ2段落目) 医療圏 の地域連携の推進を図り、公開CPC（臨床病理検討会）の実施やセンター独自の連携医制度の構築を行っている。(略)	地域連携の推進を図り、公開CPC（臨床病理検討会）の実施やセンター独自の連携医制度の構築を行っている。(略)	近藤委員のご意見を反映

項目	修正案	修正前	修正理由	
都民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項 (1) 高齢者の特性に配慮した医療の確立と提供	(8ページ2段落目) (略) 連携医からの要望を踏まえ、在宅医療の支援を目的とした在宅医療連携病床を試行している。(略)	(略) <u>そういった意味で</u> 連携医からの要望を踏まえ、在宅医療の支援を目的とした在宅医療連携病床を試行している。(略)	文書にふさわしい表現でないため削除	
	(8ページ5段落目) 地方独立行政法人への移行後、看護職員の確保に努め、平成22年度には看護体制を10対1から7対1に移行するなど、看護の質の向上にも取り組んできた。	地方独立行政法人への移行後、看護職員の確保に努め、平成22年度には看護体制を10対1から7対1に移行するなど、看護の質の向上にも取り組んできた。		適切な表記に修正
	(8ページ6段落目) 平成25年度からの東京都保健医療計画において、(略) センターでは既に平成24年度から精神科リエゾンチームの取組を開始している。	平成25年度からの保健医療計画において、(略) センターでは既に平成24年度から先取りする形で精神科リエゾンチームの取組を開始している。		正式名称に修正及び事実関係に相違がある表現のため修正
	(8ページ7段落目) 平成22年度に職員による薬剤の大量盗難事件があり、(略) 二度と同様の事件が発生しないよう、引き続き厳格な管理を求める。	平成22年度に職員による薬剤の大量盗難事故があり、(略) 二度と同様の事故が発生しないよう、引き続き厳格な管理を求める。		適切な表記に修正
(3) 高齢者の医療と介護を支える専門人材の育成	(11ページ1段落目) 東京都派遣職員の解消が迫ってきているなか、センターにとって固有職員を育成していくことは喫緊の課題である。	東京都派遣職員の解消が迫ってきているなか、センターにとって固有職員を育成していくことは喫緊の問題である。	適切な表記に修正	
業務運営の改善及び効率化に関する事項 (1) 効率的かつ効果的な業務運営	(12ページ2段落目) 地方独立行政法人のメリットを活かし、需要増加に対応するため、年度当初は想定していなかった外来における化学療法実施のための整備や、(略)	地方独立行政法人のメリットを活かし、需要増加に対応するため、年度当初は想定していなかった化学療法外来開設や、(略)	事実と相違するため修正	
	(12ページ3段落目) (略) これまでではできなかった診療科別の原価計算ができるようになることから、得られる経営情報を有効に活用した効率的かつ効果的な経営の実現を求める。	(略) これまでではできなかった診療科別の原価計算ができるようになることから、得られる経営情報を有効に活用した効率的な経営の実現を求める。		鈴木委員のご意見を反映
(2) 収入の確保、費用の節減	(13ページ3段落目) 未収金発生防止のために、センターではコンビニエンスストアでの支払を可能にするなど様々な対策を講じているところであるが、(略)	未収金発生防止のために、センターではコンビニエンスストアでの支払など様々な対策を講じているところであるが、(略)	適切な表現に修正	
	(14ページ2段落目) (略) その結果、営業収支比率、自己収支比率及び医療収支比率のすべてにおいて、(略)	(略) その結果、営業収支比率、 <u>経常収支比率</u> 及び医療収支比率のすべてにおいて、(略)		適切な表記に修正